

「第三回 旧松上小学校跡地を活用した新病院の開設に関する説明会」

いただいたご意見・ご質問(要旨)

平成27年6月3日、新小岩中学校体育館において「第三回 旧松上小学校跡地を活用した新病院の開設に関する説明会」を開催しました。

当日いただいたご意見・ご質問と回答の要旨は以下のとおりです。

No.	ご意見・ご質問(要旨)	回答
1	病院の周囲は、住宅地や通学路になっている。病院敷地内への車両の出入りについて、どういった対策を考えているのか。	病院敷地内に入入りする主な車両は、一般車両、救急車両、タクシーの3種類を想定しています。車両入口は、南北のどちらかでもアプローチできる西側の道路に設置する計画です。救急車両の動線については、本田消防署と協議を進めており、一般車両や救急車両との動線を区別し、出入口の安全を確保します。敷地の南側は出口のみを計画しています。車両の出入口には、注意喚起の設備などを設置する予定です。
2	杭に関する工事の振動を懸念している。準備工事の時期に杭の工事を実施するのか。	杭の工事は、10月からの準備工事ではなく、来年1月からの建設工事時に行います。建設工事の詳細は、今年9月に行う予定の建設工事説明会でご説明します。
3	建設工事は、どういう作業・過程で実施するのか。	建設工事の詳細は、今年9月に行う予定の建設工事説明会にてご説明します。建設工事中の車両動線については、通学路や周辺状況を踏まえて、安全第一を徹底します。なお、現段階における工事車両動線は、入口を北側、出口は南側を想定しています。
4	救急車は南北から来ることは仕方ないが、タクシーと一般車両は右折しないように、左折のみの出入りの方がいいのではないのか。	病院利用者には、右折を抑制するような院内表示などによる周知などの対応を検討したいと考えています。タクシーについては、タクシー会社と病院の間で、左折の出入りに関する申し合わせが出来るかどうかを検討します。
5	今回の第3回住民説明会とは別に、病院の建設地に隣接する住民向けの個別説明会は実施するのか。	今年の9月に、近隣の皆様を対象とした病院建設工事に関する説明会を実施する予定です。
6	救急車の音がうるさい、消してくれないかということについて、消防署との協議内容はどうなっているのか。	救急車のサイレンの音は、法令で定められているため、止めることはできません。収容する病院の付近で、安全が確保された場合には、音量を絞る等の配慮を行うということで、御理解いただきたいという回答を本田消防署からいただいています。また、第2回の説明会においても、本田消防署から同内容の回答をいただいています。

7	葛飾区は病院の運営に関与できないのか。今ここで話していることは、いつどのようにフィードバックするのか。	病院誘致に関するプロジェクトは区において説明しますが、病院の運営に関しては医療法人にて説明します。これまでの説明会でいただいたご意見・ご質問は区ホームページで公開するとともに、当日の配布資料と一緒に新小岩学び交流館に一定期間置かせていただきます。今回も同様の対応をさせていただきます。
8	新病院の災害時の対応として、電気と水に対する対策は何かあるか。病院の施工方法や、建物本体の避難、建築基準法を上回るようなものはあるのか。	地震と水害を想定し、関東大震災クラス地震でも倒壊しない構造としています。電力は、30時間対応できる自家発電設備を設置します。また、受水槽を設置し、使用制限を行ない、1日半から3日程度の水を確保します。さらに、ゲリラ豪雨に備え、2階以上に診療機能を設置し、入院患者様の生命を守る設計としています。
9	病院西側の道路の交通量が多いと予測されるため、西側の道路を広げる考えはあるのか。	現時点において、西側道路を拡幅する計画はありません。西側の歩道部分と繋がった空地の確保について、関係部署と協議していきたいと考えています。
10	病院西側の道路に面して救急車の音が反射するような家、あるいはマンションに対して、防音の工事やサッシの工事を行う考えはあるのか。	マンションへの防音の工事やサッシの工事を行う考えはございません。
11	将来の病院敷地北側への増築について、日影が関係するため、現段階での構想を教えてください。	将来的な増築構想については、現時点では未定です。
12	病院はいつ完成し、いつから開設するのか。	建物は、平成29年2月末に完成予定です。病院の開設は、平成29年3月を予定しています。
13	新小岩に病院ができることで、地域が発展することが期待でき、今から楽しみです。今回の説明会で病院のプランや今後のスケジュールがよく分かりました。ありがとうございました。(同様のご意見 他3件あり)	今後も地域への情報提供に努め、いただいたご意見を十分に検討しながら進めていきます。期待に沿えるように信頼できる病院にすることに努めます。
14	病院の早期開設を期待しています。(同様のご意見 他2件あり)	地域の皆様に安心していただける病院を1日でも早く実現できるように努めて参ります。
15	建設工事は、近隣に配慮して騒音や振動は最小限度にしてほしいです。	建設会社と相談しながら協力して、可能な限り振動、騒音を抑えて工事を進めていきます。ご迷惑をお掛けしますが、御理解とご協力宜しくお願い申し上げます。
16	一般車両とタクシーが道路から病院の敷地内に入出入りする際、通行者への注意喚起のため、警備員を配置できるのでしょうか。	周囲の交通量を調査し、患者様をはじめ近隣の皆様にご迷惑のかからないようにしていきます。
17	声が反響して聞き取りにくかったが、有意義な説明会を開催してもらいありがとうございました。	説明が聞き取りづらく申し訳ございませんでした。有意義な説明会とおっしゃっていただき、大変感謝いたします。今後も明芳会と区にて協力し病院開設に向けて準備を進めてまいります。
18	小児科の新設予定はありますか。	地域の要望があり、小児科(外来)開設を考えておりますが、小児科医師の採用次第になりますので、現在は未定です。今後も積極的に採用活動していきます。

19	病院の増設は決定していますか。	病院の増築については、将来300床程度の病床数を目指していく予定ですので、病床の確保の状況にあわせ検討していきます。
20	病院ができることはとても嬉しいが、病院の周辺が住宅地や通学路に面していることを十分に配慮した工事計画、運営方針にしてほしいです。	現在、近隣の住宅地と学校等の公共施設ということをつまみ、工事計画、運営計画を進めております。今後も地域への情報提供に努め、いただいたご意見を十分に検討しながら進めていきます。期待に沿うよう努めます。
21	新小岩地域は液状化の危険性がある。建物を建築する際に構造を充分考慮してください。竜巻、台風などの風水害や地震で病院の近くを流れる河川の堤防が決壊する可能性がある。このため、病院をあげて人命を第一に考えて、被害を最小限になるようにしてください。今後も地元詳しく説明し、地元の頼りになる立派な拠点病院となることを期待しています。	まず地震については、振動に耐えうるもの、耐震構造になっております。また水害、中川が決壊した場合、約4mの水が入ってくることを想定され、この建物は2階以上に診療機能を設置しておりますので入院患者様をお守りする水没しない設計にもなっておりますのでご安心いただければと思います。今後も必要に応じて地元の皆様に住民説明会を実施し、地域の皆様に愛される病院を目指していきます。
22	今回初めて説明会に参加しましたが、前回までの第1回、第2回説明会の資料を希望者に配布してほしいです。	第1回、第2回そして今回の第3回説明会資料は、区ホームページにて公開しています。今後は、説明会当日に、ご希望の方に前回までの資料を配布するようにいたします。
23	薬はどこへもらいにいけばいいですか。	お近くの調剤薬局で大丈夫です。こちらからの指定はありません。
24	病院で提供する物品やサービスは新小岩地域を優先していただけるよう、よろしく願います。大地震の際、毛布、水、食品等の一時的な備蓄はありますか。サーズ、マーズ等の病気への対応はできますか。	地域の情報を集めた上で検討させて頂き、地域と密着した病院にしていくよう努めます。災害時に対応できる体制は整えていきます。また、サーズ、マーズ等の感染については地域の病院と役割分担をし対応していきます。
25	今回の説明会で質問したこと、お願い等話しが出たこと、必ず葛飾区のホームページや新小岩学び交流館にて返答してください。	区ホームページに掲載するとともに、新小岩学び交流館にも一定期間置かせていただきます。